

学校だより
はす

ぬま

ちゅう

かがみ

蓮沼中鏡

平成29年度 第6号
平成29年7月10日発行
大田区立蓮沼中学校
校長 大原章博

家庭学習の習慣化

定期考査が終わりました。いざ試験勉強といってもなかなか手につかなかった生徒もいるかもしれません。計画を立てて取り組むために、計画表を作ってはみたものの実際には計画通りに行かなかった生徒もいるかもしれません。1年生は初めての定期考査だけに、一生懸命取り組んだ人が多いと思います。しかし、2年生になるとやる気が失せてしまう人が増える傾向もあります。3年生は、受験生という意識から「やらなくては」という気持ちが出てきて2年の時よりは努力したのではないのでしょうか。いずれにしても大切なことは、普段からの学習だと思います。つまり、家庭学習が習慣化しているかどうか大切なのです。

せっかく考査前に学習しても、終わったら途端に学習をやめてしまっては意味がありません。家庭学習が続かない理由はいくつかありますが、一番の理由は「できないことをしようとしている」ということではないかと思います。『理解できない内容を勉強しようとしている』『最初から長い時間設定で勉強しようとしている』などです。すんなり家庭学習ができる人は、勉強が苦手であるということはありません。突然何時間も机に向かえる人は、勉強ができないと悩むこともないのです。

では、そうでない人はどうすれば良いのでしょうか。何も難しいことではないと思います。これから夏休みに向けて、次のことを実践したらどうでしょうか。

できることから少しずつ「理解を深め」「学習時間や量を増やして」いく

何事にもいえることですが、無理は続きません。楽にできるから習慣として定着するのです。一番大切なことは、家での学習を定着化することです。これができていないから苦勞しているのです。中身は何でもいいのです。最初は、問題集1ページでもかまいません。5分、10分でもいいのです。「毎日1時間」などと高いハードルを設定する必要はないと思います。(もちろんできている人はこのままで良い) 机に向かって、短時間集中することを1セットとして、1日に数セット繰り返していけば自然と学習時間は増えていきます。

解らなくなったところからもう一度積み上げる学習をする

苦手と感じ、成績が思わしくないということは、現在の学習内容を十分理解していないからと考えます。この原因は、過去の学習内容を十分理解しないまま次の項目に進んでしまったことにあります。国語・数学・英語などは過去に習ったことの上に新しい内容を積み上げる教科です。過去に学習した内容がきちんと理解できていないと、学年が進むにつれてどんどん解らないことが増えていくのです。解決方法は、過去の学習をやり直すしかありません。周りの生徒の目を気にすることなく、自分のペースで進められる家庭学習は、このやり直し学習にピッタリではありませんか。長い時間をかけての復習と考えれば良いのです。一学年、必要あればもっと戻ってもいいのです。苦勞しないで解るところまで戻ることが大切です。教科の難易度が自分と合っていないとつらいだけで長続きしません。自分一人の力で解ける内容の問題集が必要です。もちろん、解らないところは先生や教えてくれる大人を頼っていいのです。教材のレベルが合わないとその質問もできないということになってしまいます。

ここまでのことを参考にして、この夏休みは学習に励んでください。そして、これを機会に家庭学習を習慣として自分のものにしてほしいと思っています。期末考査が終わった今こそが、始める時です。

野辺山移動教室

6月14日(水)から17日(土)の3泊4日で、今年度も1年生が野辺山移動教室に行ってきました。



この移動教室を振り返って、3つのCにあてはめてみました。

Challenge…3日目の班行動によるウォークラリー。班員が協力して、歩きました。具合の悪い友達を気づかう場面もあり、全班が時間通りにコースを回って目的地に到着できました。

Continue…5分前集合

朝礼の集合、出かけるときの集合など何事にも5分前行動が実践できました。学校生活でも続けてほしいことです。

Control…自己管理はもう一歩かな。

集団で生活していただけに、ちょっとした友人とのトラブルがありました。家族との生活では通用したことも集団生活では通用しないこともあります。もう少し、考えて判断できるようになるといいと思っています。今後の課題として取り組んでもらいたいことです。



特別支援学級連合移動教室



6月21日(水)から2泊3日の大田区特別支援学級連合移動教室が野辺山学園にて行われました。本校もI組の16人の生徒が参加しました。

1日目は残念ながら雨でした。予定していた飯盒炊さんは中止となり、厨房の方がつくったカレーライスを食べ、食堂での開園式となりました。体育館でレク大会を行い、夜は雨があがったので花火を園庭で楽しみました。

2日目は、野辺山駅周辺散策をしてハイジの村に行きました。ハイジの村は、バラがきれいに咲いていました。そこでは、ボトルフラワー作り体験、小動物のふれあい、ソフトクリームなどを楽しんできました。夜は、キャンドルサービスで各校の出し物やフォークダンスで盛り上がりました。

3日目は開園式を済ませ、高根クラインガルデンでの「ほうとう」作り体験でした。自分たちでこねて切った「ほうとう」の味は格別でした。

今回の移動教室は、食堂で「いただきます」と「ごちそうさま」を8校一斉にして、今までとはちがう大田区全体での一体感が生まれたものになりました。I組も結束を固め、仲間の良さを発見し、いろいろな体験をして、充実した3日間を過ごすことができました。

